

森町教育委員会定例会会議録 (要旨)

会議名	令和5年10月森町教育委員会定例会				
開催日時	令和5年10月25日(水) 13時30分				
会場	森町文化会館 第2研修室				
出席委員	教育長 委員 委員 委員 委員	野口和英 村松昌吾 早馬保男 佐藤佐和子 宮崎智栄			
出席者	学校教育課 課長 課長補佐 学校管理係長 庶務係長	塩澤由記弥 土屋智也乃 井口寧了 鈴木真央	健康こども課 課長 社会教育課 課長 課長補佐 社会教育係長 社会体育係長	朝比奈礼子 三澤由紀子 磯谷博俊 中村美幸 中山克仁	
傍聴者	なし				

1 開会

教育長	委員の出席を確認し、開会を宣告。
-----	------------------

2 前回会議録の承認

教育長	事前に配付してある前回定例会の会議録について、質疑を求める。
委員全員	質疑なし承認。
教育長	前回定例会会議録の承認を宣し、教育長の報告を求める。

3 教育長の報告

教育長	10月に開催及び出席した各種会議等について報告する。
	2日 <ul style="list-style-type: none"> ・新教育委員任命式 (町長による宮崎智栄氏任命) ・課長会議 (総務課からの連絡等) ・園長校長会 (和顔愛語(1) 教育委員会行事等) ・森町幼小中一貫教育研究推進委員会 (第2回一貫研の反省・校区一貫の日の計画・リーフレット等)
	3日 <ul style="list-style-type: none"> ・磐周校長会常務理事会来庁 (令和5年度末管理職人事について) ・磐周教育研究所常務理事来庁 (磐周教育研究所事業説明)
	4日 <ul style="list-style-type: none"> ・教職員人事評価面談 (各小中学校長との人事評価面談)
	6日 <ul style="list-style-type: none"> ・静西市町教育長連絡協議会(オンライン) (静西教育事務所所掌説明及び管内市町教育長との協議) ・磐周校長会学校経営委員長来庁 (令和6年度磐周地区における教育課程編成基準日の報告)
	10日 <ul style="list-style-type: none"> ・部活動地域移行打合せ (移行に向けてのスケジュール・協議会発足等について)
	11日 <ul style="list-style-type: none"> ・磐周教職員組合専門部来庁 (教職員組合の要請行動への対応)
	12日 <ul style="list-style-type: none"> ・静西教育事務所長・副所長来庁 (今年度末人事異動に係る情報交換)
	13日 <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり推進協議会(森アリーナ) (母子保健事業、第2次森町健康増進計画進捗状況等についての協議)

	15日	・森町町民文化祭(大ホール)	(町民文化祭舞台プログラムでの挨拶)
	16日	・課長会議 ・令和6年度予算編成会議	(総務課からの連絡等) (令和6年度当初予算編成方針についての説明)
	18日	・教育長・指導主事学校訪問 ・町長ヒアリング(社会教育課)	(宮園小への定期訪問) (令和5年度社会教育課事業実施状況、令和6年度事業案の説明)
	22日	・森町グラウンドゴルフ大会 (町営グラウンド)	(グラウンドゴルフ大会開会式挨拶)
	25日	・教育長・指導主事学校訪問 ・教育委員会定例会 ・県教育長との懇談会 (掛川グラウンドホテル)	(森中への定期訪問) (10月定例会) (池上県教育長と静岡管内教育長(大井川以西)との懇談会)
	26日	・教育長・指導主事学校訪問	(飯田小への定期訪問)
	27日	・臨時議会	(補正予算・一般議案の審議)
	28日	・森町ゆかりの偉人講演会(大ホール)	(森町茶業史編集委員・樺島彩波氏による藤江勝太郎についての講演)
教 育 長	教育長の報告について、質疑を求める。		
委員 全 員	質疑なし承認。		

4 付議する案件

【議 事】

教 育 長	議事について事務局に説明を求める。 議第24号について説明を求める。
庶 務 係 長	<p>議第24号 教育顕彰式の開催並びに被表彰者の推薦について</p> <p>顕彰式の目的は「森町教育委員会表彰規程」に基づき、森町の教育、学術、技術その他文化の振興に功績があり、または模範であると認められる個人・団体に表彰を行うものである。日程等については令和6年3月9日(土)、開式は10時、閉式は11時頃を予定しており、会場は文化会館小ホールで行う。</p> <p>被表彰は、教育功労者、小中学生・高校生の文化・スポーツ功績者、青少年善行者の5つの分野となり、参加及び来賓は資料のとおり。</p> <p>表彰の基準については、森町教育委員会表彰規程第2条に掲げる7つの項目で、表彰の種類は第2条の7項目のいずれかに該当する方を第3条にあるように5つの分野において表彰する。また資料には表彰対象や選考にあたっての基準を示してある。まず教育功労者については、対象は個人または団体で、基準は(1)から(8)に示してあるとおり。教育委員や社会教育委員も対象となり、退任または退職後に表彰を行う。次に小中学生のスポーツ・文化功績者については、対象はスポーツまたは文化の個人・団体となる。団体競技などはチーム表彰のため、町内中学校またはチーム等の拠点が森町であることを条件とする。基準は(1)から(8)のとおりで昨年度からの変更はない。高校生のスポーツ・文化功績者については、対象者は森町に在住または森町出身の高校生の個人または団体とする。団体競技等は小中学生と同様、チーム表彰のため町内高等学校に限ることとする。青少年善行者表彰の対象は森町に住所がある個人または団体で、概ね25歳以下としている。基準については資料のとおり。</p> <p>以上の内容で実施及び小中学校を始め、高等学校、町内会長、民生委員に推薦の依頼をしてよろしいか伺う。</p>
教 育 長	以上について質疑を求める。
村 松 委 員	先日県知事表彰の受賞者が発表された。森町からもボランティア活動で受賞された方がいたが、県と町と両方で表彰しても差し支えないのか。
庶 務 係 長	町は「森町教育委員会表彰規程」に基づき表彰するため差し支えないと思うが、確認し

	て報告する。
委員 全員	他に質疑なく承認。
教 育 長	議第25号について説明を求める。非公開とする。
学校教育課 課長 補佐	議第25号 準要保護の認定及び取り消しについて
委員 全員	承認。

【報告事項】

教 育 長	続いて報告事項について事務局に説明を求める。 報第38号について説明を求める。
庶務係長	報第38号 町費会計年度任用職員の任用について 10月1日と16日から社会教育課文化振興係へ会計年度任用職員3名を任用した。相羽さんと余川さんは茶業史編さん業務のため9月末までの任用であったが、工程の見直しにより完成が遅れたため任用期間を延長する。また米澤さんについては、今年度実施している文芸三木の里編集事務に従事するため、10月16日から3月末まで任用したので報告する。
教 育 長	以上について質疑を求める。
委員 全員	質疑なし承認。
教 育 長	報第39号について説明を求める。
社会体育係長	報第39号 第24回静岡県市町対抗駅伝競走大会森町強化選手決定について 第24回静岡県市町対抗駅伝競走大会は令和5年12月2日に開催され、去る10月1日に森町の強化選手の選考会議を開き決定をしたので報告する。氏名、所属は資料のとおりであるが、小学生(男子)3名、小学生(女子)2名、中学生(男子)2名、中学生(女子)3名、高校生(男子)3名、高校生(女子)2名、一般(女子)2名、40歳以上(男子)4名の計21名が強化選手として決定した。今回は40歳未満の区分である一般(男子)がいないため、40歳以上(男子)を4名強化選手として選出し、その内1名が一般(男子)の区間を走ることとなった。また高校生(女子)の長尾さんについては遠江総合高校に在籍し町外在住であるが、今大会からルールが変わり、遠江総合高校に在籍していれば町外在住でも森町の選手になれることから強化選手となった。 今後、この強化選手21名の中から正選手を選考する記録会と選考会議を開催し当日を迎える。
教 育 長	以上について質疑を求める。
委員 全員	質疑なし承認。
教 育 長	報第40号について説明を求める。
社会体育係長	報第40号 第51回森町ロードレース大会について 森町ロードレース大会については、主催が森町体育協会、共催が森町教育委員会で開催する。開催日は令和6年2月4日、スタートとゴールは例年通り森町文化会館、コース・部門についてはハーフ、5.3km、3kmとする。例年ハーフの部でコースとしていた所が台風被害の復旧工事を行っているためハーフのコースを一部変更し、10kmの部で使っていたコースを使用することとしたため、10kmの部については中止とする。また定員について前回大会では県内在住者で2,000人としていたが、今大会は元に戻し2,500人の定員で全国から参加できるようにした。前回はコロナ禍ということもあり出店を無くしたり等、規模を縮小して開催したが、今大会は基本的には元に戻すということで定員を増やし、参加資格を戻し出店も再開する予定としている。

教 育 長	以上について質疑を求める。
早馬委員	開会式は行うのか。
社会体育係長	今まで通り開催する予定でいる。
委員全員	他に質疑なく承認。
教 育 長	報第41号について説明を求める。
健康こども課長	<p>報第41号 天方幼稚園・一宮幼稚園の休園について</p> <p>令和6年度町立幼稚園の新規申込み状況や在園児の転園状況から、令和5年度末をもって天方幼稚園・一宮幼稚園を休園することとする。</p> <p>天方幼稚園については、現在の園児数が5名で、来年度の新規の入園申込みがなく、新年中児1名も森幼稚園へ転園、新年長児は元々園田地区在住であるため園田幼稚園へ転園する予定であるため、令和6年度の園児数が0名となることから休園とする。参考までに令和7年度の新年少児は2名、令和8年度は1名の予定であり、今後の運営ができないことから休園とする。</p> <p>一宮幼稚園については、現在の園児数が11名で来年度の新規の入園申込みはなかった。新年中児4名及び新年長児2名はすべて園田幼稚園へ転園する予定でいる。令和7年度以降の新年少児は1名、令和8年度は2名の予定であり、こちらも今後の運営ができないため休園とする。</p> <p>今後について、天方幼稚園はすでに保護者へ説明をし、天方地区の方にも説明をしてある。三倉地区への説明は本日行う予定。一宮幼稚園については、11月中旬に地区への説明を予定している。</p>
教 育 長	以上について質疑を求める。
村松委員	休園とした場合に在園児が他の幼稚園へ転園するということはもう決定しているのか。また保育園に転園する園児はいるのか。
健康こども課長	決定している。個々に希望を聞き、転園するということを確認している。なお保育園へ転園する園児はいない。
村松委員	休園は保護者等への説明を終えてから決定したのか。
健康こども課長	園児数が0の状況で園を運営することは可能性としてはないため、保護者へは休園の方向でいるということの説明した。地区の方については、現状と今後の見込みを11月に説明するが、仮に地区から反対があったとしても来年度園児がいない状況を考えると、例えばそこから1名入園したいと希望があっても、1名のために園を運営するのは現実的ではない。そのようなことから休園の方向でと考えている。
村松委員	大事なものは多少遠くなくても転園できる園があり、そこは皆さんに理解いただく必要がある。地区の中には反対する人もいると思うが、そこは納得してもらえるように説明をしていかなければいけない。それと同時に将来の森町の幼稚園のあり方についても投げかけていかなければ協力は得られないと思う。いずれにしても丁寧に進めてほしい。
早馬委員	現在タクシーを利用して通園している園児については、森幼稚園へ転園となった場合どうなるのか。
健康こども課長	今は2家庭3名がタクシーを利用している。来年度は新年中児1名のみが利用対象となるため、検討が必要だと考えている。現在はボランティアさんのご協力をいただき送迎を行っているが、森幼稚園までの送迎となると時間もかかるため、来年度はタクシーではなく別の形での支援ができないか検討している。
早馬委員	一宮幼稚園からは送迎についての要望はあるのか。

健康こども課長	一宮幼稚園(地区)からは特にない。一宮地区は園田幼稚園まで遠くても片道4kmくらいであるため、交通手段についての要望は特に聞いていない。
佐藤委員	他の園の人数はどうなるか。
健康こども課長	ある程度はいるがかなり少なくなる。飯田幼稚園の新年少児は2名の可能性があり、全体でも18名程となる見込み。森幼稚園は新年少児が7名、園田幼稚園は一宮と一緒にいるため少し増えて新年少児が10名、全体としても40名程になる。森幼稚園と園田幼稚園はある程度人数がいるが、飯田幼稚園については今後検討が必要となってくると考えている。
委員全員	他に質疑なく承認。
教育長	報第42号について説明を求める。
庶務係長	報第42号 その他の報告について 1件200万円以上の工事や修繕として、10月23日に旧泉陽中と旧三倉小の雨漏り修繕の請負契約をしたので報告する。契約先は岡野建設(株)で、期間は10月23日から令和6年3月19日まで。契約金額はそれぞれ資料のとおり。
教育長	以上について質疑を求める。
委員全員	質疑なし承認。

5 連絡事項

教育長	連絡事項について、説明を求める。
庶務係長	<ul style="list-style-type: none"> ・11月9日(木)の教育委員研修会へ村松委員と佐藤委員の出席をお願いする。 ・次回定例会を11月28日(火)13時30分から文化会館第2研修室で予定。

6 閉会

教育長	以上で本日の日程を終了し、閉会とする。 14時15分閉会
-----	---------------------------------

上記のとおり、会議の顛末を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

署 名 人 教 育 長

委 員

委 員

委 員

委 員

事 務 局
